

ふくい街角景気速報

(令和6年8月分)

調査期間 令和6年8月20日～27日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは52.5となり、前月と比べ3.9ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは49.2となり、前月と同水準であった。

■景気の現状判断DI 52.5 (前月比 +3.9)

- 家計動向関連では、前月に比べ 11.0 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 1.0 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 10.4 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

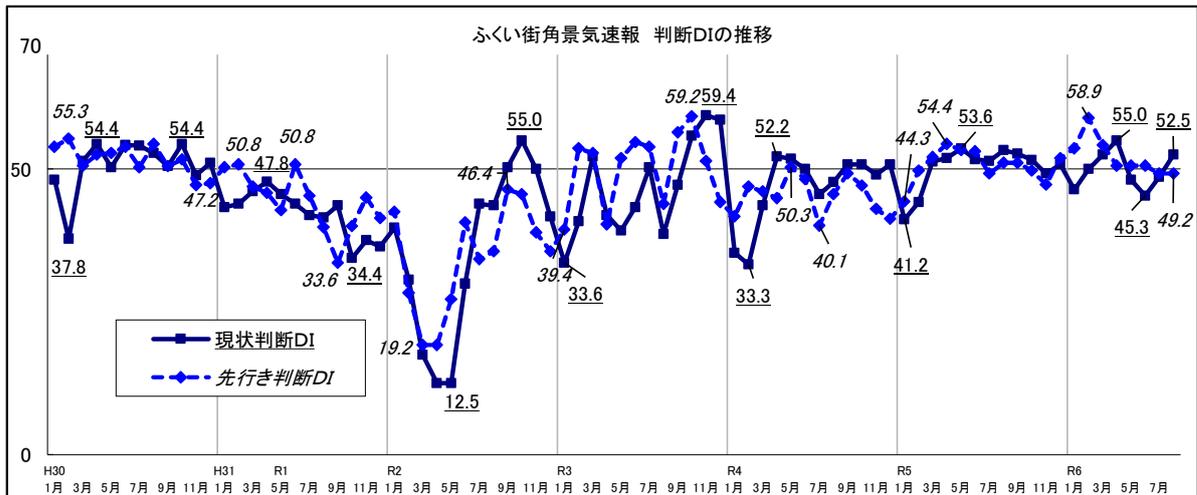
- 今月は夏休みやお盆時期でもあり、手土産の動きがGW時期よりも良かった。(観光物産関係)
- 飲食料品を中心とした物価上昇による買い控えにより、個人消費は低迷していると感じる一方、コンビニ販売や観光地の来訪者、宿泊者に北陸新幹線の県内開業効果が出ていると感じる。(銀行等金融関連)

■景気の先行き判断DI 49.2 (前月比 ±0.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ 0.5 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 0.1 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.1 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 一旦落ち着く時期があると思うが、秋になると越前ガニのシーズンめがけて、観光客が増加するとみている。個人、団体問わず予約状況は非常に良い。(観光関係)
- 住宅着工戸数の減少、資材・人件費高騰など取り巻く環境に変化の兆しが見えない。(化学・プラスチック関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R6 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		52.5	55.0	48.1	45.3	48.6	52.5	+3.9
家計動向関連		52.3	58.7	45.3	41.8	41.3	52.3	+11.0
小売		46.4	51.9	42.7	42.7	37.1	47.2	+10.1
飲食		62.5	66.7	50.0	35.0	50.0	60.0	+10.0
サービス		62.5	72.5	50.0	42.5	47.9	60.4	+12.5
企業動向関連		50.0	49.3	49.2	45.5	53.9	52.9	▲1.0
製造業		52.1	51.0	48.8	45.8	50.0	51.0	+1.0
非製造業		45.0	45.0	50.0	44.4	62.5	57.5	▲5.0
雇用関連		60.4	58.3	56.3	59.1	62.5	52.1	▲10.4

○回答別構成比

	年 月	R6 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなっている		5.6%	11.1%	3.3%	2.2%	3.3%	3.3%	+0.0
やや良くなっている		26.7%	26.7%	20.0%	17.8%	17.8%	23.3%	+5.5
変わらない		42.2%	36.7%	46.7%	44.4%	51.1%	53.3%	+2.2
やや悪くなっている		23.3%	22.2%	25.6%	30.0%	25.6%	20.0%	▲5.6
悪くなっている		2.2%	3.3%	4.4%	5.6%	2.2%	0.0%	▲2.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R6 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		54.2	50.6	50.6	50.6	49.2	49.2	+0.0
家計動向関連		55.7	51.2	49.5	51.1	46.7	47.2	+0.5
小売		50.0	41.7	46.8	49.2	42.2	46.3	+4.1
飲食		58.3	75.0	45.0	65.0	65.0	40.0	▲25.0
サービス		70.0	62.5	58.3	50.0	50.0	52.1	+2.1
企業動向関連		51.5	48.6	50.0	46.2	50.8	50.7	▲0.1
製造業		52.1	50.0	48.8	42.7	48.9	50.0	+1.1
非製造業		50.0	45.0	52.8	55.6	55.0	52.5	▲2.5
雇用関連		56.3	54.2	56.3	61.4	54.2	52.1	▲2.1

○回答別構成比

	年 月	R6 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなる		6.7%	7.8%	2.2%	3.3%	2.2%	1.1%	▲1.1
やや良くなる		30.0%	18.9%	21.1%	24.4%	22.2%	20.0%	▲2.2
変わらない		42.2%	48.9%	56.7%	47.8%	50.0%	54.4%	+4.4
やや悪くなる		15.6%	16.7%	16.7%	20.0%	21.1%	23.3%	+2.2
悪くなる		5.6%	7.8%	3.3%	4.4%	4.4%	1.1%	▲3.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計動向	福井	飲食関連	お盆・夏休み効果で非常に調子が良い。昨年対比150%
②やや良くなっている	家計動向	福井	百貨店、SC等	観光客の活性化など、北陸への動員効果は感じられる。一方で、県民の消費は停滞しているように感じる。
		奥越	百貨店、SC等	巨大地震注意のニュースがあり、旧盆期間中売上が増えているため、若干だが太平洋側へ出掛ける観光が減って地元に残る人、または日本海側での観光や近場での観光に切替えた人で増えたのではないかとと思われる。
		坂井	観光物産関係	今月は夏休みやお盆時期でもあり、手土産の動きがGW時期よりも良かった。
		嶺南	観光関係	海水浴で一気に盛り上がりという感じはないが、底堅い宿泊の需要は安定しているようである。料金が上がっていることもあり、売上自体は上がっている。
	福井	観光関係	レジャー中心の観光客が多く、家族単位での利用が中心で賑わいがあった。飲食の利用も盛況となっており、新幹線開業の効果とみている。また、スポーツ関係の団体利用も目立っていた。	
	企業動向	丹南	電気機械関連	季節的な要因を除いても3ヶ月前に比べると、受注・売上共にやや増加している。
福井	銀行等金融関連	飲食料品を中心とした物価上昇による買い控えにより、個人消費は低迷していると感じる一方、コンビニ販売や観光地の来訪者、宿泊者に北陸新幹線の県内開業効果が出ていると感じる。		
③変わらない	家計動向	福井	商店街	3月の新幹線、再開発の一大イベントからの商店街も落ち着き、現状変化なし。
		福井	百貨店、SC等	観光客、駅前の賑わいは見られるが、消費行動に大きな変化が見られない。
		坂井	スーパー	客数の前年比の傾向が変わっていない。
		嶺南	家電販売店	良くも悪くもなっていない。
		奥越	飲食関連	お盆などの週末もあり忙しいが、人手不足のため結局時間短縮や休みを増やすなどで売り上げには繋がらなかった。
	企業動向	坂井	繊維関連	カテゴリーによっては好転している部分もあるが、全体的には引き続き低調な動きのため。
		福井	一般機械関連	国内・海外ともに受注が停滞したままである。
		丹南	電気機械関連	状況について、特段良くも悪くも変化したような実感が無い。
		福井	化学・プラスチック関連	住宅着工戸数の減少、資材・人件費高騰など取り巻く環境に変化が見えない。
		嶺南	商社	物価高騰に賃上げがまだ追い付かない。
		福井	建設・不動産関連	景気の上昇を実感できない。
		福井	運輸関連	8月は前年に比べて物量が低下している。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	3月の北陸新幹線開業や大河ドラマ「光る君へ」の越前編放送効果もあって、市内主要施設の客数が増えるなど、引き続き市内の観光産業中心に活性化している。
嶺南		労働相談員	労働相談を受け付けている事務所としては、相談内容や件数に3ヶ月前と何ら変化がない。	
④やや悪くなっている	家計動向	丹南	商店街	ここ数年この時期は暑過ぎて、来店数が減り同時に売り上げも低迷する。熱中症アラートが出ると尚更という感じで、加えて物価高の影響もあり、消費動向は良くない印象。
		嶺南	商店街	こう暑いと日中の人出がない。特に高齢者、自転車の方は余程の用事が無ければ外出されない。
		福井	百貨店、SC等	天候による高温、外出を抑制するアラートなど、衣料を必要とする機会が減っており消費減退している。物販を中心に厳しい状況が続いている。
		福井	コンビニエンスストア	平均客単価が前年比で5%強のダウン。財布の紐が硬くなっているのを感じる。
	企業動向	奥越	繊維関連	ユニフォーム関連の販売不振、自動車業界のEV車販売不振の影響が出ている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計動向	福井	百貨店、SC等	猛暑で外出を控えていた方の消費が活性化される。また、駅前(マンション)入居者などの新たな消費の活性化が期待される。
		福井	サービス業関連	車両の生産停止が解除となり、通常に戻りつつあると思われる。
		嶺南	観光関係	秋のトップシーズンとなり、期待大。
		福井	観光関係	時節柄、良くなって欲しい。
	企業動向	丹南	電気機械関連	中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により先行きの不透明感はあるものの、季節要因を除いても需要は緩やかに回復してきている。
		福井	銀行等金融関連	円安などによる物価高への対策で、所得税・住民税の定額減税やガソリン補助、電気・ガス代軽減といった政策が、景気回復や家計支援の後押しとなると期待する。
③変わらない	家計動向	丹南	商店街	最近では日中の暑さが9月いっぱい残り、秋物の動きが悪く、すぐに冬物にシフトしてしまうという印象。いずれにせよ、良くなる要素が見当たらないと思う。
		福井	百貨店、SC等	円高に移行していく予想ではあるが、物価が戻るような事はなく消費に直接繋がらないと考える。
		坂井	百貨店、SC等	良くなる要因がない。
		奥越	観光物産関係	材料費が高くなるばかりで、特に秋以降それが一番影響する。
		福井	観光関係	一旦落ち着く時期があると思うが、秋になると越前ガニのシーズンめがけて、観光客が増加するとみている。個人、団体問わず予約状況は非常に良い。夏場のトップシーズンには届かないが、景況としては良好な環境とみている。
	企業動向	福井	一般機械関連	北米は秋以降に回復する見込みはあるが、欧州・国内は期待できない。
		福井	化学・プラスチック関連	資材、運賃、人件費の高騰が落ち着く気配がない。
		福井	化学・プラスチック関連	住宅着工戸数の減少、資材・人件費高騰など取り巻く環境に変化の兆しが見えない。
		嶺南	商社	まだ個人消費の増加が見込めない。
		福井	商社	新幹線開通の効果も無く、消費が冷え込んでいる。
		福井	建設・不動産関連	金利動向、株価及び為替相場が不安定なため、先行き不透明。
		福井	運輸関連	足元の物量から判断し、大きな変化は無いと思われる。
	雇用	福井	学校就職担当者	企業の採用活動等が落ち着いている。
		福井	ジョブカフェ担当者	引き続き今後の雇用失業情勢の動向のほか、物価上昇等が雇用に与える影響について注視していく必要がある。
④やや悪くなっている	家計動向	嶺南	一般小売店	コメなど食品関連の物価が高くなるとの報道があり、必要な物以外購買を控えると思われる。
		福井	百貨店、SC等	オリンピックや数年ぶりの帰省など、大きな行事が終息して、これからも残暑が残る中、災害などもあり、消費は控える傾向になると思う。
		福井	スーパー	人件費増に対する値上げに伴う売り上げ増が追い付いておらず、収益が下降している。
		嶺南	飲食関連	様々な値上がり、米不足の状況が続くと、飲食店の営業に打撃を受ける。定額減税の給付金などはあるが、お客様の財布が緩むかという点、あまり効果はないと思う。
		坂井	観光関係	11月の越前がに解禁まではオフシーズンとなる。
	企業動向	奥越	繊維関連	株価の変動が激しく不安定であることが景気に影響すると考える。
		丹南	電気機械関連	株や為替の乱高下、金利の上昇など予測が難しい状態で、人々が消極的になるように感じられる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長・従業員	2
観光物産関係		
	売場責任者	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および役職等)

(記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)